

河川砂防技術研究開発公募(河川技術分野)
平成26年度採択テーマ 中間評価結果

テーマ名および概要		提案者名	評価	中間評価コメント
テーマ	非静水圧準三次元解析法による津波の河川遡上・津波氾濫・局所洗掘の一体解析法の開発とその実用化に関する技術開発	中央大学 内田 龍彦	a	非静水圧準三次元津波解析法の開発、それを用いた国総研の実験の再現計算が順調に進捗していることから、現行のとおり推進することが妥当と評価する。
概要	非静水圧準三次元解析法を応用し、地形変化を含む津波の河川遡上、津波氾濫、局所洗掘の一体解析法を開発する。			
テーマ	土砂移動を伴う河川遡上津波数値計算の高精度化に関する研究	東北大学 田中 仁	a	数値計算モデルによる国総研の実験の再現計算、モデルの高精度化の検討が順調に進捗していることから、現行のとおり推進することが妥当と評価する。
概要	津波の河川遡上現象について河口地形変化過程を考慮する移動床モデルを開発し、数値計算手法の精度向上を図る。			

評価の凡例

- a:非常に優れた研究であった。
- b:優れた研究であった。
- c:条件付きで評価できる(研究費の減額等)。
- d:優れた研究ではなかった(研究の打ち切り)。